

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
1	全般	法人JAネットバンクではどのようなサービスが利用できますか。	基本サービスとして、残高照会、入金明細照会、振込入金明細照会、振込・振替、税金・各種料金払込、伝送サービスとして、総合振込、給与・賞与振込、口座振込、口座振替、口座確認、口座振替結果照会等をご利用いただけます。
2	全般	法人JAネットバンクの利用可能日および時間帯を教えてください。	ご利用可能時間は、平日・土日・祝日・年末(12月31日)とも8:00～20:00です。 ただし、当日付の当座貯金・普通貯金の入出金取引、及び他行宛の振込は15:00までのお取扱いとなり、それ以降は翌営業日扱いとなりますので、ご注意ください。 1月1日～1月3日、5月3日～5月5日の終日はサービスを停止いたします。 また、緊急メンテナンス等により、一時的にサービスを停止する場合、事前にホームページ上にて、ご案内させていただきます。
3	全般	法人でなければ利用できませんか。個人は利用できないのでしょうか。	最寄りのJAの本支店に普通貯金、当座貯金をお持ちで、「法人JAネットバンク」にお申し込みいただきました個人事業主を含む法人の方は、原則ご利用いただけます。
4	申込	インターネットからの申込みはできますか。	申し訳ございませんが、お取扱しておりません。 法人JAネットバンク利用申込書は当JA本支店の窓口でございます。申込書にご記入・ご捺印いただき、お取引店の窓口にご提出ください。 当JAが申込書受理後、約1週間から2週間で、「ご利用開始のお知らせ(正式名称:「法人JAネットバンク操作の手引き」の送付について)」と「操作の手引き」を宅配便にて、申込書にお届けのご住所にお送りさせていただきます。 「ご利用開始のお知らせ」に記載されている「サービス開始日」以降に、申込書のお客さま控えのログインパスワード、『「法人JAネットバンク操作の手引き」の送付について』の右上の管理番号、操作の手引きをご覧いただきながら画面に従って、初期設定を行っていただくことで、サービスのご利用が可能となります。
5	申込	複数の支店に口座がありますが、申込みはできますか。	同一名義の口座であれば最大20口座までを契約口座として、お申込み可能です。 ※法人の場合、申込代表口座の法人格部分の名義が全部一致している口座のみお申込みできます。個人事業主の場合、申込代表口座の名義と全部一致している口座のみお申込みできます。
6	申込	住所変更していない口座を、申込代表口座として申込みはできますか。	お取引店で住所変更のお手続きを行ってからお申込みください。
7	申込	ご利用開始のお知らせの郵送先を指定した住所にできますか。	郵送先はお取引店にお届けの住所となっており、個別に変更することはできません。
8	申込	複数の社員や部署(複数のパソコン)で利用できますか。	ご利用いただけます。 マスターユーザを含め最大20名までのユーザを登録いただけます。マスターユーザまたは管理者ユーザの方は「ユーザ情報の管理」画面からユーザの登録ができます。
9	申込	電子メールアドレスを持っていないのですが利用できますか。	電子メールアドレスをお持ちでない方はご利用いただくことができません。 振込・振替、総合振込(データ伝送、ファイル伝送)、給与・賞与振込(データ伝送、ファイル伝送)、口座振替(データ伝送、ファイル伝送)、口座振込(ファイル伝送)の依頼を受けた場合の確認や承認者への承認依頼、緊急のお知らせ等をお客さまへお送りするため、電子メールアドレスの登録をしていただく必要があります。 また、フリーメールの電子メールアドレスはセキュリティ上お勧めできません。
10	利用環境	利用できる回線に制約はありますか。	光回線、ISDN、ADSL、一般の電話回線などインターネットに接続できる環境であればご利用いただけます。
11	利用環境	法人JAネットバンクのサービスはスマートフォン、タブレット端末、携帯電話・PHSで利用できますか。	パソコンからのご利用を前提としつつ、セキュリティ対策の観点で振込・振替の承認行為およびユーザ登録の認証や民間収納機関の収納サービスをご利用の際にスマートフォンをご利用いただくこととなります。スマートフォンからは残高・入出金明細の照会や振込情報の入力のご利用いただけません。また、ブラウザ機能付の携帯電話・PHSからはご利用いただけません。なお、タブレット端末はパソコンの代替としてはご利用いただけませんが、スマートフォンの代替として、アプリのダウンロードや承認行為およびユーザ登録認証や民間収納機関の収納サービスをご利用の際に利用が可能です。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
12	利用環境	ワンタイムパスワードの発行や振込・振替における承認の際にどのような端末が利用できますか。	docomo、au、Softbankから発売されているスマートフォンや、docomo、au、Softbankから発売されているiOS、Androidのタブレット端末（SIMカード搭載）がご利用いただけます。※一部対応していない端末もあります。
13	利用環境	企業内LAN環境で利用できますか。	企業内LAN環境でも、インターネットに接続できる環境であればご利用いただけます。ただし、LAN環境の設定によっては、ご利用いただけない場合もありますので、ネットワーク管理者にご確認ください。
14	利用環境	専用のハードウェア・ソフトウェアは必要ですか。	専用のハードウェア・ソフトウェアは不要です。※振込・振替の承認時などにスマートフォンが必須となります。インターネットに接続出来るPCが必要となります。利用出来るPCのOSとしては、「Windows」となります。インターネットを閲覧するブラウザが必要となります。 ご利用可能なOS、ブラウザの組み合わせについては、法人JAネットバンクホームページの「動作環境について」にてご確認ください。
15	利用環境	海外からも利用できますか。	日本国内からのご利用に限らせていただいております。
16	利用開始登録	ログインにおける電子証明書方式とはどのようなものですか。	電子証明書方式とは、ログイン時に、ご利用の各ユーザーご本人であることの確認を「電子証明書」および「ログインパスワード」の入力により行う方法です。電子証明書がインストールされたパソコンからのみご利用いただけます。法人JAネットバンクでは電子証明書方式を必須とさせていただきます。
17	利用開始登録	初回ログインはどのように行うのですか。	「法人JAネットバンク利用申込書」のお客さま控えをご用意いたします。ログイン画面で「ログインID取得」ボタンをクリックし、画面ガイダンスに従って支店番号・科目・口座番号・初回パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。「ユーザ名」「メールアドレス」「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」を登録します。（「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、半角英数字混在必須 6～12桁 同番不可。ログインID・ログインパスワード・確認用パスワードなどの漏洩には十分ご注意ください。）以上でサービス開始登録は完了し、「電子証明書発行へ」ボタンをクリックし電子証明書を取得します。
18	電子証明書	電子証明書の発行はどのようにになりますか。	「電子証明書」は各ユーザごとに「Internet Explorer」にて、1枚ずつ発行します。複数ユーザでの共用はできません。
19	電子証明書	電子証明書の有効期限はありますか。また、どのようにしたら確認できますか。	有効期限は、電子証明書を発行してから1年間です。有効期限が切れた場合はログイン画面の「電子証明書発行」ボタンから電子証明書発行を行うこととなります。確認方法は以下のとおりです。 1 Internet Explorerを起動し、メニューバーの[ツール]より[インターネットオプション]をクリックします。 2 [コンテンツ]タブをクリックし[証明書]ボタンをクリックします。 3 [個人]タブをクリックします。 4 [個人]タブの一覧に表示される証明書がお客さまの証明書です。 5 一覧から有効期限を確認したい証明書をクリックし、[表示]ボタンをクリックします。証明書の情報画面が表示されます。 [全般]タブに表示されている有効期限「YY/MM/DDからYY/MM/DD」を確認します。
20	電子証明書	パソコンを入替える場合（パソコンが故障し別パソコンで稼働する場合も含む）、どのような手続きが必要ですか。	お客さまの端末にて「管理>ユーザ管理>電子証明書失効」の画面から、管理者ユーザ、一般ユーザについては、マスターユーザに依頼し、電子証明書の失効を行って下さい。マスターユーザについては、管理者ユーザに依頼し（マスターユーザ自身での失効も可能です）、お客さまの端末にて電子証明書の失効を行って下さい。 電子証明書の失効後、利用するパソコンで電子証明書の再取得が必要です。 ※変更前のパソコンの電子証明書の失効を行わないまま、変更後のパソコンで電子証明書を発行することはできませんのでご注意ください。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
21	電子証明書	電子証明書の発行が正常に終了しましたが、ブラウザで確認したところ電子証明書がインストールされていないのですが、どうしたらよいでしょうか。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ブラウザ種類の確認 「Internet Explorer」または「GoogleChrome」以外のブラウザ環境をご利用されていませんか。電子証明書は、「Internet Explorer」でインストール（発行）した後、「Internet Explorer」または「GoogleChrome」のブラウザ環境にてご利用が可能です。 2 Windowsログインユーザの確認 証明書を発行したユーザと別のユーザでWindowsにログインしていませんか。OSではユーザ毎に別々に証明書を管理しています。そのため、証明書を発行したユーザ以外の証明書は表示されません。 3 「更新」での確認 画面に証明書発行結果画面が表示されて、部分的に文字化けしていませんか。この場合、ネットワークの問題などにより証明書の追加途中でエラーが発生している可能性があります。ブラウザの「更新」ボタンを押してください。再度通信を行うことでブラウザに正しく証明書が追加される場合があります。 4 上記以外の場合 その他の障害で証明書が正しく追加できていない可能性があります。この場合は、証明書を失効後に再度発行する必要があります。
22	初回ログイン	ワンタイムパスワードとはどのようなものですか。	その時だけ有効な使い捨てのパスワードを「ワンタイムパスワード」と言います（法人JAネットバンクでは、スマートフォンのみで表示が可能）。ワンタイムパスワードは半角数字8桁で1分ごとに変化し、1回限りの使用となります。一度利用したパスワードは2回目以降は使用することが出来ません。ワンタイムパスワードによる認証を実施することで非常に高いセキュリティを保つことができます。
23	初回ログイン	ワンタイムパスワードトークンとはどのようなものですか。	「ワンタイムパスワード（1回限りのパスワード）」を自動作成するソフトウェアのことです。トークンで生成されるワンタイムパスワードは半角数字8桁となり、1分毎に異なる数列が表示されます。ワンタイムパスワードアプリでは、ご利用のJA、他金融機関およびユーザを合わせ最大10個のトークンを発行することができます。
24	初回ログイン	ワンタイムパスワードはどの操作で使用するのですか。またなぜ使用するのですか。	<p>振込・振替における承認（二経路認証）でスマートフォンをご利用いただく際、パソコンでユーザ情報の新規・変更登録を行う際、トークン失効手続きをする際および民間収納機関の収納サービスをご利用の際にワンタイムパスワードが必要となります。</p> <p>ワンタイムパスワードでの追加承認を行うことで、マルウェア（ウイルス）からの攻撃・遠隔操作で利用者を不正に新規登録されることを防止し、結果として不正送金を操作させない効果があります。</p> <p>また、振込・振替を行う際、担当者が、パソコンにて振込先・金額等の振込情報を入力後、承認者は必ずスマートフォンから承認を行う必要があります。パソコンとスマートフォンの二経路での承認を必須とする仕組みを構築することで、マルウェア（ウイルス）がパソコン・スマートフォンを同時に攻撃する困難さを勘案した「MITB（マン・イン・ザ・ブラウザ）対策※」として有効となります。</p> <p>※パソコンがマルウェア（ウイルス）に感染し、ユーザが正規の取引を操作しているにもかかわらず、送信情報を改ざんして攻撃者の指定口座に変更のうえ送金指示するもの。</p> <p>スマートフォン及びブラウザにてワンタイムパスワードを安心してご利用いただくためにも、JAバンクで無償提供している「PhishWall プレミアム」をダウンロードをしていただくとともに、「OS」「ブラウザ」「ウイルス対策ソフト」は常に最新の状態でご使用ください。</p>
25	初回ログイン	1台のスマートフォンで複数ユーザの設定は可能ですか。	1台のスマートフォンを複数のユーザで共有することは可能です。なお、トークン発行時に、どのユーザのトークン（OTP）であるかを事前に把握しておく必要があります。万一、失念した場合には、OTP表示後ログインのうえ、該当するユーザのログインID・パスワードを入力することでご確認いただくことが可能です。
26	初回ログイン	スマートフォンからワンタイムパスワードを利用するための初期設定はどうするのですか。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ブラウザ画面（スマホ画面からも可能）より「トークン」の発行操作を行います。「ワンタイムパスワードトークン発行」画面へスマートフォンのメールアドレス利用開始パスワード（半角数字4桁～8桁）を入力し、「トークン発行」ボタンをクリックします。 2 スマートフォンのメールアドレスへアプリダウンロード用のURLが配信されます。 3 URLにアクセスいただくと、ワンタイムパスワードアプリのサイトが表示されますので、「ダウンロードサイト」ボタンをタップしてください。 ※Android端末の場合は「PlayStore」を選択。 ※iPhone端末の場合は「AppStore」を選択（「AppleIDパスワード」の入力が必要です）。 4 「OTP（ワンタイムパスワードの略称）初期設定」画面へ切り替わります。 「サービスID」「ユーザID」は「ワンタイムパスワード認証確認」画面もしくはメール本文を参照のうえご入力ください。 「利用開始パスワード」は「ワンタイムパスワードトークン発行」画面にてお決めいただいた数列を入力後、右上の「送信」ボタンをタップしてください。 5 初期設定が完了となり、「OTP 初期設定完了」画面へ切り替わります。「OTP 初期設定完了」画面右上の「次へ」ボタンをタップしてください。 6 「ワンタイムパスワード」画面が表示されます。ブラウザ画面「ワンタイムパスワード認証確認（BLG1017）」へ表示されたワンタイムパスワードを入力し、「認証確認」をクリックいただくと、初期設定が完了し「トップ画面（BPT001）」へ切り替わります。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
27	初回ログイン	スマートフォンを機種変更する場合、何か手続きは必要ですか。	先に端末より「トークン失効」の操作を実施した後、機種変更をお願いします。 なお、Eメール：「(件名)ワンタイムパスワードトークン失効のご案内」到着の翌日より再操作が可能となります。 トークン失効後は、トークン発行より再度操作を行ってください。 トークン失効を行う際は、以下の操作をパソコンで実施していただく必要があります。 「管理」→「ユーザ管理」→「トークン失効」と進み、トークン失効させるユーザを選択してください。ワンタイムパスワードの入力が必要となります。 管理者ユーザ・一般ユーザのトークン失効はマスターユーザ、マスターユーザ・一般ユーザのトークン失効は管理者ユーザが操作可能です(マスターユーザについては自身での失効も可能です)。 ※変更前のスマートフォンのトークンの失効を行わないまま、変更後のスマートフォンでトークンを発行することはできませんのでご注意ください。
28	企業管理	企業管理では何ができるのですか。	以下項目の登録が可能です。 【企業情報の変更】 ・承認機能の設定(各サービスをシングル承認、ダブル承認(順序なし)、ダブル承認(順序あり)のいずれとするか) ・各サービスの限度額内での企業1日当たりの利用限度額の設定・変更 【企業情報の照会】 ・企業情報、承認機能、一日当たりの利用限度額の照会 【口座メモの変更】 ・代表口座・利用口座に対してのメモ情報の設定 【委託者メモの変更】 ・目的の委託者を特定するためのメモ情報の設定
29	企業管理	承認機能とはどのようなものですか。	振込・振替、総合振込(データ伝送、ファイル伝送)、給与・賞与振込(データ伝送、ファイル伝送)、口座振替(データ伝送、ファイル伝送)、口座振込(ファイル伝送)にて作成したデータを、作成者とは別の承認権限を保有している利用者が、内容を確認してから送信することができる機能です。 依頼データ作成時に作成者が承認者を選択し、選択されたユーザが承認を行います。 なお、振込・振替においてはスマートフォンによる承認が必須となります。
30	企業管理	承認方法が「シングル承認」「ダブル承認(順序なし)」「ダブル承認(順序あり)」と選択できるようですが、どう違うのですか。	1 シングル承認 依頼データ作成者が作成の際に、承認者を1人選択できます。指定された承認者が承認操作を行うことにより、取引内容が送信されます。 2 ダブル承認(順序なし) 依頼データ作成者が作成の際に、承認者を2人選択できます。(画面上では順序の記載はありません。) 指定された2名の承認者が、承認操作を行うことにより、取引内容が送信されます。承認者は順序に関係なく承認操作を行うことができます。 3 ダブル承認(順序あり) 依頼データ作成者が作成の際に、承認者を一次承認者と最終承認者の2名を選択できます。(画面上で「一次承認者」「最終承認者」の表示が出ます。) 指定された2名の承認者が、承認操作をすることにより、取引内容が送信されます。一次承認者が承認しない限り、最終承認者は承認することができません。
31	企業管理	1日当たりの利用限度額はどのようになっていますか。	1 設定可能額の最大は以下のとおりです。 振込・振替 1億円 税金・各種料金の払込 1億円 総合振込 999,999,999,999円 給与振込 999,999,999,999円 賞与振込 999,999,999,999円 口座振替 999,999,999,999円 ※1日当たりの利用限度額は総合振込(口座振込を含む)、給与振込、賞与振込、口座振替、各サービスにおいて、データ伝送とファイル伝送の合算の額となります。ただし、口座振替については、ファイル伝送のみお申込みされた場合、1日当たりの利用限度額は管理されません(表示されません)。 2 最大の設定可能額の範囲で、「企業情報変更」から設定の変更が可能です。 さらにユーザ管理の「ユーザ情報の管理」から各ユーザの一回当たりの限度額をサービス単位で設定することができます。
32	企業管理	会社名・住所・電話番号を変更したいのですが、画面上で変更できますか。	「電子メールアドレス」、「パスワード情報」、「承認形式」、「操作権限」、「振込・振替限度額」、「口座メモ情報」のご変更につきましては、即時で画面上で変更できます。 「社名」「住所」「電話番号」「代表者名」の変更(届出事項の変更)、および企業の合併等に伴う名義変更(一旦解約のうえ、再度新名義にて新規申込が必要)につきましては、恐れ入りますが、お取引店の窓口にお問い合わせ下さい。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
33	ユーザ管理	複数の担当者をユーザとして登録できますか。	ユーザとは法人JAネットバンクを操作される方を指します。 マスターユーザ1名と最大19名の担当者をユーザとして登録することができます(マスターユーザを含めて最大20名まで利用者登録することができます)。 ID・パスワード等は、管理者により管理していただき、送信されたものと登録されているものとの一致を確認した場合は、契約者の意思による真正な取引依頼とみなします。マスターユーザの方は利用者の選定・管理について十分ご注意くださいようお願いいたします。
34	ユーザ管理	マスターユーザ、管理者ユーザ、一般ユーザとはどういった位置づけですか。	1 「マスターユーザ」 申込後、最初に設定したユーザで全権限を持つ方をいいます。 法人JAネットバンク利用申込後、利用開始にかかるDMが送付されるので、マスターユーザは、これを使用して初回ログインIDの取得を行います。 「振込・振替」、「データ伝送」、「ファイル伝送」、「収納サービス」、等の基本機能が利用できるほか、他ユーザの登録した内容の承認権限を有することができます。 マスターユーザ本人を含む、全ユーザの登録・管理を行うことが可能です。 なお、トークン失効・電子証明書失効・パスワードの取引閉塞解除・利用停止等については、一般ユーザ・管理者ユーザともに可能です。 2 「管理者ユーザ」 マスターユーザと同等の権限を持った担当者のことをいいます。マスターユーザにより登録されます。 「振込・振替」、「データ伝送」、「ファイル伝送」、「収納サービス」等の基本機能が利用できるほか、他ユーザの登録した内容の承認権限を有することができます。 一般ユーザの登録・管理を行うことができます。 なお、トークン失効・電子証明書失効・パスワードの取引閉塞解除・利用停止等については、一般ユーザに加え、マスターユーザも可能です。 3 一般ユーザ 管理者権限(ユーザの登録・管理)を持たない担当者のことをいいます。 「振込・振替」、「データ伝送」、「ファイル伝送」、「収納サービス」等の基本機能が利用できるほか、他ユーザの登録した内容における承認権限を有することができます。
35	ユーザ管理	マスターユーザ(管理者ユーザ)のログインパスワード、メールアドレスなどはどこから変更しますか。	パスワードは「ユーザ管理」→「パスワード変更」の画面で、8:00から20:00までの間(メンテナンスによる休止期間を除く)いつでも変更可能です。 メールアドレスは「ユーザ管理」→「ユーザ情報の管理」から変更することができます。
36	ユーザ管理	担当者のログインパスワード、メールアドレスなどの変更はいつでもできますか。	担当者自身のパスワードは「ユーザ管理」→「パスワード変更」の画面で、8:00から20:00までの間(メンテナンスによる休止期間を除く)いつでも変更可能です。 メールアドレスはマスターユーザ(管理者ユーザ)が変更を行います。「ユーザ管理」→「ユーザ情報の管理」から変更することができます。
37	ユーザ管理	同時に複数の利用者がログインすることができますか。	ログインできますが、同一のサービスを同時に操作することはできない場合があります。
38	ユーザ管理	ログインID・ログインパスワード・確認用パスワードの管理はどのように行いますか。	マスターユーザのログインID・ログインパスワード・確認用パスワードは、初回接続時にブラウザ画面上で登録していただき、担当者のログインID・ログインパスワードはマスターユーザまたは管理者ユーザに登録していただきます。 登録後、担当者のログインパスワード、確認用パスワードは担当者自身に管理していただきます。
39	ユーザ管理	パスワードは定期的に変更が必要ですか。	法人JAネットバンクでは、90日間同一のパスワードを使用し続けた場合は、変更をお勧めする入力画面が自動的に出てきます。セキュリティ確保の為定期的な変更をお勧めします。また、メニュー画面上では、8:00から20:00までの間(メンテナンス時間などを除く)随時変更が可能です。
40	ユーザ管理	ログインパスワード・確認用パスワードが相違したときに利用制限はありますか。	ログインパスワード・確認用パスワードを誤って規程回数を超過して入力した場合は、ご利用を制限させていただきます。 マスターユーザが利用停止となった場合、管理者ユーザがいる場合は「ユーザ停止・解除」画面から解除することができます。また、管理者ユーザ・一般ユーザが利用停止となった場合は、マスターユーザおよび別の管理者ユーザが「ユーザ停止・解除」画面から解除することができます。
41	ユーザ管理	ユーザごとに操作権限を設定できますか。	マスターユーザまたは管理者ユーザは、ユーザごとに利用サービスや操作の権限設定ができます。
42	残高照会	照会できる口座の種類を教えてください。	法人JAネットバンクの申込時に契約口座として登録いただいた口座のみの残高照会が可能です。 契約口座として登録できる口座は、普通貯金・当座貯金です。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
43	残高照会	いつ時点の残高が照会できますか。	現在の残高に加えて、前日残高、前月末残高が照会できます。 また、印刷ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルを表示・印刷することができます。
44	残高照会	利息額はどのように確認できますか。	残高照会のボタンから確認いただけます。 ※その他のボタンからの確認された場合、利息が反映されない場合があります。
45	入出金明細照会	入出金明細はどれくらいの期間の明細を照会できますか。	当月、前月、前々月、最近1週間、日付範囲で指定から選択いただけます。例えば、前々月を選択いただきますと、前々月1日から前々月末日までを照会いただけます。 件数は、最大999件まで明細照会が可能です。 法人JAネットバンクの利用開始日以降のお取引明細が照会できます。
46	振込入金明細照会	振込入金明細照会で入手可能な情報はどのようなものですか。	「未照会の明細を照会」「照会済(当日分)の明細を照会」から選択いただけます。 「未照会の明細を照会」では、照会可能期間内の一度も照会していない振込入金明細を表示します。 「照会済(当日分)の明細を照会」では、操作日当日かつ照会済みの振込入金明細を表示します。
47	入出金明細照会 振込入金明細照会	入出金明細照会・振込入金明細照会結果をデータでダウンロードできますか。	お客さまのご利用口座の入出金明細・振込入金明細を「ANSER-APIファイル形式(タブ区切りのテキストファイル)」のファイルフォーマット、もしくはCSVファイル形式(カンマ区切りのテキストファイル)でダウンロードすることができます。 また、印刷ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルを表示・印刷することができます。
48	振込・振替	振込と振替の違いはどのようなものですか。	「振替」とは、お支払口座と同一名義かつ同一店舗にある口座に振込を行うことをいいます。それ以外の振込を「振込」といいます。
49	振込・振替	振込ができる(出金可能な)口座はどの口座ですか。 また振込先口座の科目はどのようなものですか。	出金できる口座は、普通貯金・当座貯金となり、口座名義が同一であれば同一JA内で本支店を問わず最大20口座まで登録できます。 振込先の口座は、普通貯金・当座貯金・貯蓄貯金となります。
50	振込・振替	当日扱の振込は可能でしょうか。 予約扱の振込はどのくらい先まで可能でしょうか。	当日付の振込は15:00までのお取扱いとなり、それ以降は翌営業日以降の取扱い(予約扱い)となります。 予約扱いは7営業日先まで可能です。
51	振込・振替	振込先の口座情報はどのように入力するのですか。	お振込の都度新規に入力していただく方式、予め画面上で登録していただく方式、過去のお振込履歴から選択していただく方式があり、総合振込・給与賞与振込の登録口座から選択していただく方式があります。 1 新規に振込先口座を入力 お振込の都度、画面上で、振込先の情報を検索・入力し、お振込いただく方式です。 2 ユーザ登録口座一覧から選択 画面上で予め登録していただいた振込先口座一覧から、振込先口座を選択して、お振込いただく方式です。1での振込先入力時に、一覧に追加する画面が出てまいります。振込先のお口座情報をその都度入力する必要がございませんので、頻繁に入金される振込先がある場合は大変便利です。 3 過去の振込先口座履歴から選択 最近の振込履歴10口座分の一覧から振込先を選択し、お振込いただく方式です。振込先のお口座情報をその都度入力する必要がございません。 4 総合振込・給与賞与振込の登録振込先口座から選択 画面上で予め登録していただいた総合振込、給与・賞与振込の振込先口座一覧から振込先口座を選択して、お振込いただく方式です。
52	振込・振替	振込先は何件まで登録できますか。	ブラウザ画面上で最大5,000件まで登録できます。 また、登録したものをグループ管理できるよう、最大20までグループを設定できます。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
53	振込・振替	依頼した振込・振替の内容を照会するにはどうすればよいですか。	振込・振替の取引状況照会機能があり、「未承認取引」「承認済み取引」の状況照会ができます。ただし、窓口、ATMからの振込・振替の履歴は参照できません。 「予約扱い」の振込・振替は予約日前日まで、「承認済み取引の状況照会」から取り消すことも可能です。
54	振込・振替	振込・振替の記録は何日間照会できるのか。	未承認取引の状況照会は、70日(暦日)前からの明細を照会できます。 承認済み取引の状況照会は、振込指定日から7営業日前までの振込・振替取引履歴および予約扱いの取引を照会できます。
55	振込・振替	振込依頼受取書や領収書は発行されますか。	振込依頼受取書や領収書は発行いたしません。
56	振込・振替	宛先・金額などを間違えて振り込んだときにはどうしたらよいですか。	窓口にて、「組戻し」の手続きを行っていただくことになります。組戻し手数料が別途必要となるほか、既に先方口座に入金済みの場合には組戻しできない場合もありますので、ご注意ください。
57	データ伝送	データ伝送を追加で申し込みたいのですが、どうすればよいですか。	総合振込/給与・賞与振込(データ伝送)をお申込みされたい場合は、「法人JAネットバンク利用申込書」および「総合振込/給与・賞与振込申込書(データ伝送)」にご記入・ご捺印いただき、お取引店の窓口にご提出ください。 さらに、口座振替(データ伝送)をお申込みされたい場合は、「法人JAネットバンク利用申込書」、「口座振替申込書(データ伝送)」および「口座振替伝送口座申込書(データ伝送)」もあわせてご提出ください。 ※照会・振込サービスをお申込みされていることが前提となります。 ※口座振替(データ伝送)をお申込みされる場合は、総合振込/給与・賞与振込(データ伝送)をお申込みされていることが前提となります。
58	データ伝送	データ伝送でできる機能はどのようなものがありますか。	総合振込(データ伝送)、給与・賞与振込(データ伝送)、口座振替(データ伝送)、口座振替結果照会(データ伝送)などができます。
59	データ伝送	データ伝送とはどのような機能ですか。	買掛金・経費等のお支払いにご利用いただける総合振込や、職員の方の給与・賞与のお支払いにご利用いただける給与・賞与振込に加え、賃貸マンションの家賃や新聞購読料、売掛金などを指定期日に自動回収できる口座振替などの機能をご利用いただけます。いずれの機能も1回の操作でまとめてお取引が可能です。 (ファイル伝送にも同じ機能があります。)
60	データ伝送	依頼者は承認待ちのデータを修正することはできますか。	「引戻し」を行っていただくことにより、依頼者による修正が可能です。引戻し操作方法は以下のとおりです。 (総合振込の場合) 1 「総合振込 賞与給与振込」タブをクリックします。 2 「総合振込」画面にて該当の取引種類を選択します。 3 「承認待ちデータの引戻し」画面の振込データの引戻し・承認取消にて承認待ちデータの引戻しをクリックします。 4 引き戻し可能取引一覧より該当のデータを選択し、引戻しボタンをクリックします。 5 「引戻し内容確認」にてご確認のうえ、実行ボタンをクリックします。 6 依頼者にて修正のうえ確定し、承認操作を行います。 (振込・振替、給与・賞与振込(データ伝送)、口座振替(データ伝送)の場合も操作方法は同じです。)
61	総合振込(データ伝送)	総合振込(データ伝送)ができる(出金可能な)口座はどの口座ですか。また振込先口座の科目はどのようなものですか。	出金できる口座は、普通貯金・当座貯金となり、口座名義が同一であれば同一JA内で本支店を問わず最大20口座まで登録できます。 振込先の口座は、普通貯金・当座貯金・貯蓄貯金となります。
62	総合振込(データ伝送)	どのくらい先の振込日の指定が可能でしょうか。	14営業日先まで可能です。ただし、振込指定日の前営業日の15:00までに承認が必要です。 (総合振込(ファイル伝送)も同様です。)

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
63	総合振込 (データ伝送)	振込先の口座情報はどのように入力するのですか。	<p>ブラウザ画面から入力する方法と、外部で作成したファイルをアップロードする方法があります。</p> <p>1 ブラウザ画面から入力する方法 ①【総合振込先口座一覧から選択】 事前に登録していた振込先の一覧が表示され、その一覧表に金額を入力し作成します。 ②【新規振込先の入力による作成】 画面上で、1件ずつ金融機関名、支店名等の振込先情報および振込金額を入力して作成します。 ③【振込先グループによる振込先の一括選択】 グループに属する振込先を一括で選択して、金額を入力し作成します。グループは事前に登録が必要です。 ④【金額ファイルによる振込金額の一括入力】 顧客コードをキー情報として、振込金額を指定するファイルを読み込ませることで作成します(振込先は事前に登録していた振込先から選択します)。使用可能なファイル形式はCSV形式のみです。 ⑤【過去の振込データからの作成】 過去に承認した(承認済み)依頼データを再利用して作成します。 ⑥【振込・振替先口座一覧の参照】 事前に登録していた振込振替先を参照/選択して作成します。 ⑦【他の資金移動で登録している振込先の参照】 事前に登録していた給与・賞与振込先口座一覧を参照/選択して作成します。</p> <p>2 外部で作成したファイルをアップロードする方法 市販の会計ソフト等で別に作成されたファイルを受付します。 受付できるファイル形式は全銀協規定フォーマットとし、データ構成はシングルヘッダとなります。なお、CSV形式も取扱可能です。</p>
64	総合振込 (データ伝送)	振込先は何件まで登録できますか。	<p>ブラウザ画面上で最大50,000件まで登録できます。 また、登録したものをグループ管理できるよう、最大20までグループを設定できます。 (給与・賞与振込(データ伝送)も同様です。)</p>
65	総合振込 (データ伝送)	一回で取り扱える振込件数は何件ですか。	<p>ブラウザ画面から入力したものについては最大5,000件、外部で作成したファイルの取り込みは最大50,000件まで可能です。 (給与・賞与振込(データ伝送)も同様です。)</p>
66	総合振込 (データ伝送)	依頼した総合振込の内容を照会するにはどうすればよいですか。	<p>総合振込の取引状況照会機能があり、過去に行った取引の状況、日単位または月単位での取引の合計件数・合計金額を照会することができます。 照会可能期間は最終操作日から70日間です。(最終操作日は、保存・確定・承認・差戻し・承認取消・引戻しのいずれかの最終操作日をいいます。) (給与・賞与振込(データ伝送)も同様です。)</p>
67	総合振込 (データ伝送)	振込依頼受取書や領収書は発行されますか。	<p>振込依頼受取書や領収書は発行いたしません。 (給与・賞与振込(データ伝送)も同様です。)</p>
68	総合振込 (データ伝送)	総合振込(データ伝送)のファイルフォーマットのテストは可能ですか。	<p>ファイルフォーマットや金融機関コード・店舗コード等の項目属性を確認したい場合、振込データの振込指定日に「0101」(1月1日)を設定することでテスト送信が可能です(画面上にテストデータの注釈を表示します)。 (給与・賞与振込(データ伝送)も同様です。) ※総合振込/給与・賞与振込(ファイル伝送)においては、ファイルフォーマットのテストはできません。</p>
69	給与・賞与振込 (データ伝送)	給与・賞与振込(データ伝送)ができる(出金可能な)口座はどの口座ですか。また振込先口座の科目はどのようなものですか。	<p>出金できる口座は、普通貯金・当座貯金となり、口座名義が同一であれば同一JA内で本支店を問わず最大20口座まで登録できます。 振込先の口座は、普通貯金・当座貯金となります。</p>

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
70	給与・賞与振込 (データ伝送)	どのくらい先の振込日の指定が可能でしょうか。	14営業日先まで可能です。ただし、振込指定日の3営業日前の15:00までに承認が必要です。 (給与・賞与振込(ファイル伝送)も同様です。)
71	給与・賞与振込 (データ伝送)	振込先の口座情報はどのように入力するのですか。	ブラウザ画面から入力する方法と、外部で作成したファイルをアップロードする方法があります。 1 ブラウザ画面から入力する方法 ①【給与・賞与振込先口座一覧から選択】 事前に登録していた振込先の一覧が表示され、その一覧表に金額を入力し作成します。 ②【新規振込先の入力による作成】 画面上で、1件ずつ金融機関名、支店名等の振込先情報および振込金額を入力して作成します。 ③【振込先グループによる振込先の一括選択】 グループに属する振込先を一括で選択して、金額を入力し作成します。グループは事前に登録が必要です。 ④【金額ファイルによる振込金額の一括入力】 社員番号をキー情報として、振込金額を指定するファイルを読み込ませることで作成します(振込先は事前に登録していた振込先から選択されます)。使用可能なファイル形式はCSV形式のみです。 ⑤【過去の振込データからの作成】 過去に承認した(承認済み)依頼データを再利用して作成します。 2 外部で作成したファイルをアップロードする方法 市販の会計ソフト等で別に作成されたファイルを受付します。 受付できるファイル形式は全銀協規定フォーマットとし、データ構成はシングルヘッダとなります。なお、CSV形式も取扱可能です。
72	給与・賞与振込 (データ伝送)	給与振込(データ伝送)のデータ作成が間に合いませんでした。総合振込(データ伝送)で送ることは可能ですか。	可能です。 1 給与振込で既にデータ作成している場合 一時保存し、「給与賞与振込」→「作成中振込データ修正・削除」画面から「総合振込へ切替」ボタンをクリックし総合振込(データ伝送)へ切替します。 2 振込ファイル(全銀データ)を送信する場合 振込ファイルを取り込むと「時限エラー」となりますので、ファイル受付の「作成中振込ファイルの再送・削除」画面から「総合振込へ切替」ボタンをクリックし総合振込(データ伝送)へ切替します。 3 振込データを作成していない場合 総合振込の「振込先口座指定方法を選択」画面で「給与・賞与振込先口座一覧から選択」をクリックし、給与振込口座一覧を表示することができます。 ※総合振込(データ伝送)での送信時は所定の振込手数料となりますので、ご了承ください。 ※「総合振込(ファイル伝送)」で送ることはできません。
73	口座振替 (データ伝送)	口座振替(データ伝送)ができる(出金可能な)口座はどの口座ですか。また入金可能な口座の科目はどのようなものですか。	口座振替(データ伝送)可能な口座は、普通貯金・当座貯金・納税準備貯金となります。 ※同一都道府県内の信連・JAの口座に限ります。 振替資金が入金可能な口座は、普通貯金・当座貯金となり、委託者コード1つに対し、お取引のある同一JA内の口座の中から、選択いただくことが基本となります(最大20口座まで選択できます)。ただし、委託者コード1つに対し、お取引のある同一JA以外の口座も含めて振替資金の入金を最優先する口座を1つだけ登録することができ、登録した場合は当該口座へ入金されます。
74	口座振替 (データ伝送)	どのくらい先の振替日の指定が可能でしょうか。	14営業日先まで可能です。ただし、振替指定日の2営業日前の15:00までに承認が必要です。 (口座振替(ファイル伝送)も同様です。)

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
75	口座振替 (データ伝送)	口座振替先の口座情報はどのように入力するのですか。	<p>ブラウザ画面から入力する方法と、外部で作成したファイルをアップロードする方法があります。</p> <p>1 ブラウザ画面から入力する方法 ①【請求先口座一覧から選択】 事前に登録していた請求先の口座一覧から請求先を選択して作成します。 ②【新規に請求先口座を入力】 画面上で、1件ずつ金融機関名、支店名等の請求先情報を入力して作成します。 ③【グループ一覧から選択】 グループに属する請求先を一括で選択して作成します。グループは事前に登録が必要です。 ④【金額ファイルの取込】 顧客番号をキー情報として、引落金額を指定するファイルを読み込ませることで作成します(請求先は事前に登録していた請求先口座から選択されます)。使用可能なファイル形式はCSV形式のみです。 ⑤【過去の請求データからの作成】 過去に承認した(承認済み)依頼データを再利用して作成します。</p> <p>2 外部で作成したファイルをアップロードする方法 市販の会計ソフト等で別に作成されたファイルを受付します。受付できるファイル形式は全銀協規定フォーマットとし、データ構成はシングルヘッダとなります。なお、CSV形式も取扱可能です。</p>
76	口座振替 (データ伝送)	口座振替先は何件まで登録できますか。	<p>ブラウザ画面上で最大50,000件まで登録できます。 また、登録したものをグループ管理できるよう、最大20件までグループを設定できます。</p>
77	口座振替 (データ伝送)	一回で取り扱える請求件数は何件ですか。	<p>ブラウザ画面から入力したものについては最大5,000件、外部で作成したファイルの取り込みは最大50,000件まで可能です。</p>
78	口座振替 (データ伝送)	「振替結果照会」を行うにはどうすればよいですか。	<p>「振替結果照会」は、当日の再振替「なし」で申し込まれている場合は振替日に、当日の再振替「あり」で申し込まれている場合は振替日の翌営業日に照会することができます。</p> <p>また、取得明細(全件、正常、不能分)、ファイル形式(「全銀協規定形式(改行なし・JIS)」、「全銀協規定形式(改行あり・JIS)」、「全銀協規定形式(改行なし・EBCDIC)」、「CSV形式」)を選択することで、指定したファイル名・選択した形式でファイルを取得・保存することが可能です。</p> <p>照会可能期間は120日間です。</p>
79	口座振替 (データ伝送)	振替済通知書や領収書は発行されますか。	<p>振替済通知書や領収書は発行いたしません。</p>
80	口座振替 (データ伝送)	口座確認は可能ですか。	<p>ヘッダレコードの振替日に「0101」(1月1日)を設定することで口座確認データとして取り扱い、金融機関コード・店舗コード・貯金種目・口座番号等のチェックを行います。 確認結果は翌営業日に「振替結果照会」からご確認いただけます。</p> <p>※口座振替(ファイル伝送)については、「口座確認」ボタンから請求データを送信および受信することで口座確認ができる機能があります(「0101」(1月1日)を設定し、請求データとして送信した場合は、エラーとなりますのでご留意願います)。</p>
81	ファイル伝送	ファイル伝送を追加で申し込みたいのですが、どうすればよいですか。	<p>ファイル伝送をお申込みされたい場合は、「法人JAネットバンク利用申込書」および「ファイル伝送申込書」にご記入・ご捺印いただき、お取引店の窓口にご提出ください。</p> <p>※照会・振込サービスおよび、総合振込/給与・賞与振込(データ伝送)をお申込みされていることが前提となります(口座振替(データ伝送)が不要な方は、お申し込みを省略することができます。)</p>

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
82	ファイル伝送	ファイル伝送のできる機能はどのようなものがありますか。	総合振込(ファイル伝送)、口座振込(ファイル伝送)、給与・賞与振込(ファイル伝送)、口座振替(ファイル伝送)、口座確認(ファイル伝送)、口座番号変更(ファイル伝送)、口座振替結果照会(ファイル伝送)などができます。
83	ファイル伝送	ファイル伝送とはどのような機能ですか。	データ伝送と同様の機能がありますが、データ伝送とは異なり、データ構成がマルチヘッダの全銀協規定フォーマットなどのお取扱いができます。マルチヘッダフォーマットの取扱いができるため、振込元・入金先口座の複数指定が可能となります。そのほか、振替口座の有無がチェックできる口座確認機能や、JAの合併等により変更となった口座番号の情報を取得できる口座番号変更機能があります。また、取り扱うことができるデータの件数がデータ伝送より拡大します(50,000件→約100,000件)。
84	ファイル伝送	データ伝送とファイル伝送の機能の違いでどのようなことに注意すればよいですか。	主に次の違いがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ブラウザ画面からの口座情報の入力ができない(データ作成は、外部で作成したファイルをアップロードする方法に限られます。) ・データ伝送や、振込・振替で、事前に登録している「振込先・振替先口座一覧」からのデータ作成ができない。 ・過去取引履歴からのデータ作成ができない。 ・金額ファイルの取り込みができない。 ・作成データの一時保存ができない。 ・振込先や振替先のグループの登録ができない。 ・承認待ち取引一覧からの差戻しができない。 ・振込先口座・振替口座の取扱可能貯金種目が異なる。
85	ファイル伝送	手数料はかかりますか。	1 総合振込、給与振込・賞与振込は各サービスにおいてJA所定の振込手数料がかかります。(データ伝送とファイル伝送は同じ手数料金額となります。) 2 口座振替は振替1件当たりの手数料がかかります。(データ伝送とファイル伝送とで異なる場合があります。) 3 口座振込は振込1件当たりの手数料がかかります。(上記1の振込手数料はかかりません。) 4 口座確認は確認1口座当たりの手数料がかかります。(※口座振替(データ伝送)に、振替日0101を入力したデータを送信することで可能な「口座確認」で発生する手数料とは異なる場合があります。)詳細はお取引店の窓口にお問い合わせください。
86	ファイル伝送	口座確認結果(ファイル伝送)など各サービスの結果はいつまで受信できますか。	結果データの受信は送信日の翌営業日から120日以内に行ってください。 ※口座振替(ファイル伝送)の場合は、当日再振替「あり」でお申し込みのお客さまは振替日の翌営業日から、当日再振替「なし」でお申し込みのお客さまは振替日当日から120日以内となります。データ受信後は法人JAネットバンクの画面(ブラウザ)上で70日間保存が可能です。
87	ファイル伝送	法人JAネットバンクの画面(ブラウザ)上で保存された各サービスの照会はどのようにすればよいですか。	「ファイル伝送」→「口座振替結果(全銀)」または「JAバンク独自サービス(受信)」→「伝送の状況照会」へ進み、「取引一覧」から取引を選択し、照会してください。
88	ファイル伝送	各サービスで作成したファイルを「確定」ボタンでアップロードしました。まだ承認されていませんが、データの修正をしたい場合はどのようにしたらよいですか。	「確定」した依頼データをブラウザ上で修正することはできません。対象データを削除のうえ、再度、読込が必要となります。 具体的には、「確定」ボタンを押下した依頼データは「承認」→「承認待ち取引一覧(ファイル伝送)」において「一次承認待ち」もしくは「最終承認待ち」の状態ブラウザ上へ表示されます。 該当の読み込んだ依頼データを削除の上、改めて修正後のファイルを「確定」ボタンにて読込をお願い致します。
89	ファイル伝送	承認済みの依頼データの修正をするにはどうしたらよいですか。	承認後はブラウザ上からの修正および取消しはできません。 恐れ入りますが、振込停止や振替停止につきましてはお取引店の窓口へご相談くださるようお願い致します。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
90	総合振込 (ファイル伝送)	総合振込(ファイル伝送)ができる(出金可能な)口座はどの口座ですか。また振込先口座の科目はどのようなものですか。	出金できる口座は、普通貯金・当座貯金となり、口座名義が同一であれば同一JA内で本支店を問わず最大20口座まで登録できます。振込先の口座は、普通貯金・当座貯金・貯蓄貯金・別段貯金となります。(給与振込(ファイル伝送)、賞与振込(ファイル伝送)も同様です。)
91	口座振込 (ファイル伝送)	口座振込(ファイル伝送)とは、どのようなものですか。	お客さまが送受信する振込ファイルに基づいて、お客さまの口座から資金を引落とし、指定された同一都道府県内の信連・JAの口座へ振込入金を行う機能です。 ※ホームページ掲載の総合振込等で発生する振込手数料はかかりません。ただし、口座振替(データ伝送、ファイル伝送)と同様に、振込金額によらず振込件数に応じたJA所定の口座振込の手数料がかかります。
92	口座確認 (ファイル伝送)	口座確認(ファイル伝送)はどのようなものですか。	振込ファイル、請求ファイルおよび口座振込ファイルについて、事前に各種ファイルに含まれる金融機関コード、店舗コード、貯金種目、口座番号および口座名義人の存否確認を行う機能です。 ファイルの読み込みをした翌営業日に結果が確認できます。ただし、「JAバンク独自サービス(受信)」メニューから自分で受信が必要です。 なお、総合振込(ファイル伝送)、給与振込(ファイル伝送)、賞与振込(ファイル伝送)において、県外・他行口座が確認対象の場合には、店舗存否の確認のみが行われます。 ※確認する口座の件数に応じて手数料がかかります。
93	口座番号変更 (ファイル伝送)	口座番号変更(ファイル伝送)はどのようなものですか。	JAの合併・店舗統廃合等に伴い、お客さまからの口座番号変更依頼ファイル(口座振替ファイル・口座振込ファイル)に基づいて、変動のあった最新の金融機関コード、店舗コード、貯金種目、口座番号を取得する機能です。 ※手数料はかかりません。
94	データ伝送/ファイル伝送共通	振込データまたは振替データを読み込ませた後の内容確認や送信ファイル内容詳細の画面上で、金融機関名および支店名が正しく表示されないのですがどうしたらよいでしょうか。	作成したファイルにご入力された金融機関名および店舗名に誤りがあった場合、画面上正しく表示されない可能性があります。ファイル内容をご確認のうえ、正しい金融機関名および支店名をご入力ください。 ※金融機関名および支店名空欄にした場合、ハイフンが表示される場合があります。
95	承認	承認機能とはどのようなものですか。	振込・振替、総合振込、給与・賞与振込、口座振替にて作成した依頼データの内容を確認して送信していただくことです。依頼データ作成時に承認者を選択します。そのうえで、選択された承認者にて承認を行っていただきます。
96	承認	承認は誰でもできるのですか。	承認権限を付与されたユーザに限られます(管理者ユーザ、一般ユーザすべてに権限を付与できます)。 ※マスターユーザにははじめから承認権限があります。
97	承認	承認者は何名まで指定できますか。	シングル承認をご利用の場合は承認者を1名、ダブル承認をご利用の場合は承認者を2名指定します。 シングル承認/ダブル承認の利用は、企業管理から振込・振替、総合振込、給与・賞与振込、口座振替各々について指定いただけます。
98	承認	承認者は承認待ちのデータを修正することはできますか。	「差戻し」を行っていただくことにより、依頼者での修正が可能です。差戻し操作方法は以下のとおりです。 1 「承認」タブをクリックします。 2 「取引一覧」画面から該当データを選択し、「差戻し」ボタンをクリックします。 3 取引内容を確認し、「差戻し実行」ボタンをクリックします。 4 「差戻し完了」画面が表示されましたら差戻し操作完了です。 5 依頼者にて修正後、再度確定し、承認操作を行います。

法人JAネットバンク FAQ

通番	カテゴリー	質問	回答
99	承認	二経路認証機能とはどのようなものですか。	振込・振替を行う際、担当者が、パソコンにて振込先・金額等の振込情報を入力後、承認者は必ずスマートフォンから承認を行う必要があります。パソコンとスマートフォンの二経路での承認を必須とする仕組みを構築することで、マルウェア(ウイルス)がパソコン・スマートフォンを同時に攻撃する困難さを勘案した「MIT B(マン・イン・ザ・ブラウザ)対策※」として有効となります。 ※パソコンがマルウェア(ウイルス)に感染し、ユーザが正規の取引を操作しているにもかかわらず、送信情報を改ざんして攻撃者の指定口座に変更のうえ送金指示するもの。
100	承認	二経路認証機能はどのような場合に利用するのですか。	振込・振替機能をご利用の際、振込データを作成し確定まで行う操作(パソコン)と、承認操作を行う操作(スマートフォン)を別々の端末で行う必要があります。シングル承認の場合は、スマートフォンを利用した承認が必須となります。 ダブル承認の場合は、「一次承認者がパソコン画面による承認、最終承認者がスマートフォンを利用した承認」「一次承認者がスマートフォンを利用した承認、最終承認者がパソコン画面による承認」が可能ですが、「一次承認および最終承認ともにスマートフォンを利用した承認」を推奨いたします。 スマートフォンを利用した承認の場合は、パソコン画面で「承認」メニューをクリックし、取引一覧画面で承認待ち取引一覧(振込・振替)取引が表示された場合でも承認はできませんのでご注意ください。